山形大学大学院社会文化創造研究科(修士課程)募集要項 修正箇所抜粋

※令和2年10月修正版の変更箇所を赤字で示しております

21, 22 ページ

2 入学者選抜方法

入学者の選抜は学力試験等(筆記試験・面接・実技試験(音楽芸術分野のみ))及び出願書類の 審査結果を総合して行う。

- (1) 試験期日 令和 2 (2020)年 11 月 21 日(土)
- (2) 試験科目及び時間割

【音楽芸術分野】

日本五冊の331						
選抜区分	外国語科目 (英語)	専門科目	面接			
一般入試	9:00~10:00	10:30~12:00 ◎共通科目(必修) ○選択科目 ・声楽 ・器楽 ・作曲 ・音楽教育	13:00~			
社会人入試		10:30~12:00 ○選択科目 ・声楽	13:00~			
外国人留学生入試		・器楽 ・作曲 ・音楽教育				

- ○外国語科目では、辞書1冊の持ち込みを認める。(専門用語辞書及び電子辞書のたぐいは、持ち込みを認めない。)
- ○共通科目(一般入試)
 - (ア)コンコーネ 50 番練習曲の弾き歌い演奏(下記の番号より当日 1 曲指定) 23 番, 26 番, 27 番, 34 番, 37 番
 - (イ)上記で演奏した曲についての楽曲分析及び音楽一般についての口頭試問
- ○選択科目(一般入試・社会人入試・外国人留学生入試)
 - (ア)声楽:実技試験

演奏時間10分程度の任意の1曲又は数曲。ただし、暗譜で演奏すること。

(イ)器楽:実技試験

◆ ピアノで受験する者

a及びbで15分程度を用意すること。ただし、暗譜で演奏し繰り返しは行わないこと。

- a ハイドン,モーツァルト及びベートーヴェンのピアノ・ソナタから任意に一つの 楽章(ただし、緩徐楽章を除く。)
- b 任意の1曲(楽章)又は数曲
- ◆ 管弦打楽器で受験する者

演奏時間10分程度の任意の1曲又は数曲。ただし、暗譜で演奏すること。

(ウ)作曲: 実技·筆記試験(所要時間 90 分)。

機能和声に基づく、非和声音、転調を含むソプラノ・バス課題の試験を実施する。

(工)音楽教育:筆記試験(所要時間90分)

- ※ 声楽及び管弦打楽器において、伴奏付きの作品を演奏する場合には、伴奏者を同伴すること。
- ※ 管弦打楽器で受験する者は、演奏楽器を各自持参すること。ただし、コントラバス及びマリン バは、本学のものを使用してもよい。
- ※ 専門科目を作曲で受験する場合は、3年以内に志願者本人が作曲した3点(楽譜)を出願時に 提出すること。面接の際に提出作品について質問する。なお、作品は試験終了後返却する。 また、共通科目(ア)の弾き歌い演奏(21ページで指定した5つの番号より任意の1曲)を1枚 のDVD-Rに録画し、令和2年11月18日(水)までに、提出すること。
- ※ 専門科目を声楽又は器楽で受験する場合は、共通科目(ア)の弾き歌い演奏(21ページで指定した5つの番号より任意の1曲)及び選択科目の演奏を1枚のDVD-Rに録画し、令和2年11月18日(水)までに、提出すること。
- ※ 専門科目を音楽教育で受験する場合は、共通科目(ア)の弾き歌い演奏(21 ページで指定した 5 つの番号より任意の 1 曲)を 1 枚のDVD-Rに録画し、令和 2 年 11 月 18 日(水)までに、提出すること。

【造形芸術分野】

選抜区分	外国語科目 (英語)	専門科目	面接			
一般入試	9:00~10:00	10:30~12:00 ・絵画	13:00~			
社会人入試		・彫刻 ・美術理論・美術史				
外国人留学生入試		・美術教育				

- ○外国語科目では、辞書1冊の持ち込みを認める。(専門用語辞書及び電子辞書のたぐいは、持ち込みを認めない。)
- ○造形芸術分野におけるこれまでに制作した作品や活動実績等をまとめたポートフォリオ (A4 判)を令和 2 年 11 月 18 日 (水)までに提出すること。
 - ※専門科目を絵画で受験する場合は、絵画作品を3点以上掲載すること。
 - ※専門科目を彫刻で受験する場合は、彫刻作品を3点以上掲載すること。
- ○面接試験においては、2年以内に受験者が制作した作品2点(大きさは特に制限しない)、又は 1点以上の論文・報告書等(M4判2枚以内にまとめた概要を添付したもの)を持参すること。 なお、作品の搬入が困難な場合は、写真(キャビネ以上)で代替してもよい。ただし、作品に は、制作証明書(指導教員、所属長等の証明するもの、様式は自由)を添付すること。また、参 考資料として過去の作品写真・活動実践等をまとめたファイル(M4判)を当日持参し、面接試験 にのぞれこと。

なお、主として理論的研究を志望する者は、 1 点以上 2 点以内の論文・報告書等を持参する作品に代えることができる。その場合、論文・報告書等の概要を A4 判 2 枚以内にまとめたものを添付して、これまでの造形芸術分野における活動実績等をまとめたポートフォリオ(A4 判)と合わせて令和 2 年 11 月 18 日 (水) までに提出すること。

作品(制作証明書添付)及び論文・報告書等(概要添付)は、試験当日の8時から8時30分までに当日指示された面接試験会場に提出すること。(原則として本人が搬入すること。)